

各 位

東京都港区赤坂9-7-1  
株式会社マネースクウェア・ジャパン  
代表取締役社長 相葉 斉  
(東証第一部 コード番号: 8728)  
問合せ先 業務管理部 ゼネラルマネージャー  
IR/広報チーム長 西田 大助  
電話 03-3470-5050(代表)  
<http://www.m2j.co.jp>

## 平成26年5月度 月次概況(速報)に関するお知らせ

平成26年5月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び預り資産残高は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

	平成26年3月期											
	平成25年									平成26年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	770	648	510	392	312	326	270	328	401	474	366	406
顧客口座数 (単位:口座)	56,901	58,013	58,821	59,702	60,528	61,332	62,169	62,898	63,728	65,013	66,498	67,718
預り資産残高 (単位:百万円)	43,422	45,300	46,207	47,293	47,621	48,422	48,858	49,199	50,312	51,134	51,812	52,524

  

	平成27年3月期											
	平成26年									平成27年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	277	264										
顧客口座数 (単位:口座)	68,864	70,173										
預り資産残高 (単位:百万円)	52,891	52,958										

- (注) 1. 営業収益は各月毎の実績数値であります。  
2. 顧客口座数及び預り資産残高は各月末時点の口座数及び残高であります。

### 【5月度の概況】

102円台前半からスタートした米ドルは、市場予想を上回る米雇用統計を受けて103円台を回復するも、米長期金利の低下に影響され101円台半ばまで下落。中旬以降は、米国株高等からリスク選好が進み、再び102円台を回復するも、米長期金利の軟調さから米ドルはジリ安の展開に。さらに、日銀金融政策決定会合後に物価目標達成に強い自信がある旨の発言が黒田日銀総裁からなされると、一時100円台まで円高米ドル安が進行。その後は、米長期金利が一段と低下するも米国株高の下支えから、月末にかけては101円台で一進一退の展開で推移し越月いたしました。

当社においては、全国セミナーツアー等を開催している効用等から前月よりも高いペースで顧客口座を獲得することができ、前月度から1,309口座増加の70,173口座(前年同月比21.0%増、前月比1.9%増)となりました。預り資産残高は52,958百万円(前年同月比16.9%増、前月比0.1%増)と、引き続き創業来の残高を更新すると同時に残高更新継続を53ヵ月連続まで伸ばしました。営業収益に関しては、預り資産残高や注文指定量・ポジション量は引き続き創業来の高水準で推移し続けているものの、前月と同様に前年同月のアベノミクス相場とは対極的な環境下で、1日当たりの変動率がリーマンショック後で最低の1ヵ月だった前月をさらに下回り、総推移も当社が取扱うほぼ全ての通貨ペアで前月をさらに10%~20%程度減少してしまうほどの低ボラティリティ相場であったことが影響し、264百万円(前年同月比59.2%減、前月比4.6%減)となりました。

以 上